

令和5年2月10日

公明党春日部市議団 様

春日部市長 岩谷 一弘



2023年度春日部市予算編成並びに施策に関する要望書について（回答）

日頃より、所属議員の皆様には、市政運営に対しまして格段のご協力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、令和5年度の予算編成にあたりましては、歳入・歳出を厳正に精査し、各種事業の実効性、優先順位等を検討するとともに、市民生活に欠かせない真に必要な事業に取り組むことを重点においたところでございます。

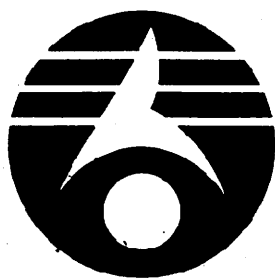
また、予算編成の中では、ご要望いただきました施策につきましても十分に配慮させていただいておりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

今後とも、円滑な市政運営に対しましてご協力を賜りますようお願いし、回答とさせていただきます。

公明党春日部市議団 様

2023年度春日部市予算編成並びに
施策に関する要望書

回 答 書



春日部市

2023年度春日部市予算編成並びに施策に関する要望書(公明党)

No.	要望項目	事業名	事業概要・回答	令和5年度 当初予算 (単位:千円)
I 重点要望				
1	終息が見えない新型コロナウイルス感染症対策の迅速な対応	新型インフルエンザ等対策事業	県や保健所と情報を共有し、必要に応じて、適正な事業が実施できるよう迅速に対応します。また、withコロナの観点より、市民自らが感染予防に努め、普段から備蓄をする等の啓発に努めてまいります。	1,045
2	春日部駅周辺連続立体交差事業の早期完成と駅周辺のまちづくりの推進	連続立体交差推進事業	春日部駅付近連続立体交差事業は、令和2年度から用地取得を進めています。また、東口側では、仮駅舎の建築工事、伊勢崎線より線の仮の線路の設置工事が進められています。引き続き、事業主体の埼玉県、東武鉄道と連携し、早期完成に向けて取り組んでまいります。また、公民学連携によるまちづくりを推進してまいります。	854,355
3	学校給食費無料化と子ども医療費通院費18歳まで無料化	学校給食費管理事務	令和5年度においても、子育て支援として、3人目以降の学校給食費を全額助成し、多子世帯の経済的な負担を軽減することにより、子育て環境のさらなる充実を図ってまいります。	37,440
		子ども医療費支給事業	子ども医療費の通院にかかる助成対象年齢の拡大につきましては、財源の確保が課題となっていますが、先進自治体の事例や、近隣自治体の動向、これまでの取り組みの効果等を検証し、引き続き検討を進めてまいります。	670,576
4	体育館にエアコンの設置など防災対策の強化	避難所環境整備事業	避難所となる小中学校体育館へのエアコン整備については、令和7年度末までに市内34小中学校の体育館へのエアコン設置を完了させるため準備しています。	1,056,000
5	武里団地地域の再整備	リノベーションまちづくり推進事業	駅周辺の遊休不動産を活用する「リノベーションスクール」を開催し、地域まちづくりの機運が高まっています。武里団地においても、UR都市機構が行う団地集約事業などと連携し、エリア価値向上に取り組んでまいります。	10,969
6	北春日部駅西口周辺地区の再開発	北春日部駅周辺地区 土地区画整理推進事業	北春日部駅周辺地区は、令和4年度に土地区画整理組合が立ち上がりました。 この組合と、業務代行者、市が協働し、令和13年度の事業完了に向け、取り組んでまいります。	100,100
7	庄和インター周辺地区の再開発と企業誘致	—	庄和インター周辺地区は、第二次総合振興計画及び都市計画マスタープランに位置づけられた産業系土地利用を図るため、民間開発による土地活用と基盤整備を推進しています。	—
		企業誘致推進事業	庄和インター周辺地区における企業情報を収集しつつ、企業誘致制度の拡充にあわせ、埼玉県東部地域として経済の活性化が図られるよう、より積極的に企業誘致を推進してまいります。	36,705
8	豊野工業団地の拡張と企業誘致	赤沼・銚子口地区 産業基盤整備事業	赤沼・銚子口地区においては、県と共同し、豊野工業団地の拡張として新たな産業団地整備に向けて取組みを進めています。地権者を含め、近隣住民の皆様に対しては、個別訪問や説明会等を継続的に実施し、ご理解、ご協力のもと事業を推進します。	14,922
		企業誘致推進事業	国の東埼玉道路整備や県企業局の工業団地整備の事業と連携・調整を図りながら、埼玉県東部地域として経済の活性化が図られるよう、方向性を検討してまいります。	36,705
9	看護学校の早期建替	—	関係部署と協議、情報交換を行いながら様々な可能性について検討していきたいと考えております。	—

2023年度春日部市予算編成並びに施策に関する要望書(公明党)

No.	要望項目	事業名	事業概要・回答	令和5年度 当初予算 (単位:千円)
10	バス・タクシークーポン券の発行	—	バス等の利用に対する補助等については、ご高齢の方が、今後も当分の間、増加する見込みの中、条件を定め、特定の方への補助に限定せざるを得ず、対象者の客観的な判断基準が必要となります。そのため、現状での実施は難しいものと考えておりますが、引き続き、関係各課と連携し、協議を重ねてまいります。	—
11	総合運動競技場（公式サッカー試合も出来る）の早期実現	体育施設運営事業	総合体育施設整備基本計画に基づき、整備について事業を実現するために必要な関係機関協議、その他付随する事務手続きを進めています。	335,495
12	冠水・浸水対策	①治水対策事業 ②公共下水道事業（雨水） ③河川施設長寿命化修繕事業	100ミリ安心プランを計画期間となる令和7年度までに進めてまいります。 春日部駅西口周辺の浸水被害の軽減を図るため、会之堀川第1幹線の整備工事を進めてまいります。 その他の地域についても、地域の特徴を踏まえて、貯留施設やポンプ等の整備効果を十分に検証し、浸水対策に取り組んでまいります。 安定的な排水機能を発揮するため、市内ポンプ場の耐震化工事や排水施設の更新工事を進めてまいります。	①242,650 ②289,082 ③516,850
13	DXの推進	デジタル推進事業	令和5年3月策定予定の春日部市デジタル・トランスフォーメーション推進計画に示されている内容を基に、DXの推進に取り組んでまいります。	44,744

2023年度春日部市予算編成並びに施策に関する要望書(公明党)

No.	要望項目	事業名	事業概要・回答	令和5年度 当初予算 (単位:千円)
II 分野別要望事項				
1	子育て支援策の強化充実を求めます。			
①	児童虐待防止対策のさらなる拡充	こども相談総務事務	こども家庭センターが中心となり、児童相談所や警察、保育所、学校、医療機関などの関係機関と連携を密にし、虐待の恐れがある子どもや家庭の情報を共有しながら、児童虐待の未然防止に努めてまいります。	5,536
②	0才児から3才児未満の通年に亘る待機児童を「ゼロ」に	①保育総務事務 ②保育所運営委託事業 ③施設型・地域型保育給付事業 ④子育てのための施設等利用給付負担金	私立幼稚園の認定こども園への移行支援や保育コンシェルジュによる相談、必要な情報の提供及び入所に向けたアドバイスなど、保育希望者へのきめ細かな対応を行いながら、待機児童の解消に努めてまいります。	①10,216 ②2,149,807 ③1,443,429 ④704,754
③	こども医療費の通院費を18歳まで無料化	こども医療費支給事業	こども医療費の通院にかかる助成対象年齢の拡大につきましては、財源の確保が課題となっていますが、先進自治体の事例や、近隣自治体の動向、これまでの取り組みの効果等を検証し、引き続き検討を進めてまいります。	670,576
④	春日部医療センターでの早期に周産期医療体制を	病院運営事業	NICU・GCU機能の整備により、ハイリスク分娩に対応するなど、周産期医療の充実を図るとともに、小児科医及び産婦人科医の体制を整備し、地域周産期母子医療センターの認定を目指してまいります。	182,961
⑤	仮称・科学技術学習児童館の設置	—	(仮称)科学技術学習児童館整備基本構想・計画に基づき建設・運営を行った場合、多額な建設費を要するほか、土地賃借料や運営費等、継続的な費用が必要となり、既存の児童センター3館も併せて恒久的に維持していく必要があることから、(仮称)科学技術学習児童館の運営方法、建設候補地について、詳細な精査を行っております。	—
⑥	出産祝い品として地域商品券の導入	出産・子育て応援事業	国による伴奏型支援と経済的支援の一体的支援が開始されるため本市も実施いたします。	180,488
⑦	キッズゾーンの導入	保育総務事務	子どもたちの安全を確保するため、令和3年度から、保育施設周辺に看板の設置を進めております。今後も関係部署と設置箇所等について協議を行い、順次導入してまいります。	10,216 (再掲)
⑧	放課後児童クラブの整備拡充と支援員の配置支援	放課後児童健全育成事業	施設の整備については、教育委員会や学校との連携・協議を進め、児童数の動向や推移などの保育ニーズを勘案し、必要な施設整備の検討を進めてまいります。 また、支援員の配置につきましては、入室児童数やクラブの状況を踏まえ、適正な配置に努めてまいります。	559,132
⑨	出産一時金の不足分の補填	出産育児一時金	出産育児一時金については、42万円(加算金1万2千円含)としていますが、国において支給額の増を予定していることから、市においても支給額の増額を図ることを検討しています。	58,800

2023年度春日部市予算編成並びに施策に関する要望書(公明党)

No.	要望項目	事業名	事業概要・回答	令和5年度 当初予算 (単位：千円)
2	障がい児・者施策の充実を求めます。			
①	重度障がい児・者へのショートステイ事業の推進	—	市内には、現在7か所の短期入所（ショートステイ）施設が整備されており、重度の障がいがある方の受け入れにつきましても、可能な限りお願いをしております。 市内での対応が難しいケースにつきましては、各ケースワーカーが市内の相談支援事業所等と連携し、受け入れが可能な施設への入所を調整しているところでございます。 今後におきましても、グループホーム等の障害福祉施設整備の相談があった場合には、短期入所（ショートステイ）施設の併設などを働きかけてまいります。	—
②	就労支援の拡充	障害者就労支援センター運営事業	障がい者の就労機会の拡大を図るため、障がい者及びその家族の意向に応じて就労相談、就職準備、職場開拓、職場実習、職場定着を支援する障害者就労支援センターを運営するものです。 春日部市障害者就労支援センターでは、ハローワークなど関係機関との連携を図るとともに、事業所からの相談にも応じています。 運営の充実を図るため、令和4年度からは常勤の相談員を1名配置から2名配置とし、さらなる相談支援等の充実に努めております。	8,989
③	障がい者配慮・手話言語・コミュニケーション条例の制定	—	手話を身近なものと感じていただけるように手話講習会を開催しているとともに、「広報かすかべ」を活用して、手話は言語であることを周知するなど、手話の普及啓発に努めています。 今後も手話への関心を高め、手話を知りたい、学びたいといった機運を醸成していくための方策について、関係団体と議論を深めていきたいと考えております。	—
④	児童発達支援サービスの拡充	ふじ学園運営事業	多様な障がいのある児童に対し、日常生活に必要な知識・技能を習得させるため、児童の性質及び能力に応じた生活指導を行う「ふじ学園」を指定管理者により管理運営するものです。 児童発達支援センターふじ学園の移転に伴い、定員が30人から60人に倍増となり、身体障がいのある児童にも対応可能な施設となりました。 また、理学療法や作業療法などの専門療育や相談支援を新たに実施し、児童発達支援センターとして指定管理者のノウハウと専門性を生かし、本市の中核的な療育支援施設としての機能の一層の充実を図っております。	217,180
⑤	リサイクル支援センターの支援強化	—	心身障害者通所支援施設「リサイクルショップ」につきましては、指定管理者との連携により、障害者総合支援法で定める「就労継続支援B型事業所」として、利用者の工賃向上など、事業の充実を図ってまいります。	—
⑥	視覚障がい者支援として家族への配慮講習	—	視覚障害に対する専門的な知識と技術、経験を有し、視覚障害に特化したNPO法人などの支援団体や関係機関と連携を図ってまいります。	—
⑦	共生型サービスの推進	—	本制度の事業所指定等は埼玉県となっております。なお、共生型サービスの推進には事業所の理解が必要となるため、事業所が集まる会議の場等を通じて、制度の周知を図ってまいります。	—
3	高齢者施策の充実を求めます。			
①	地域包括支援センターの拡充	地域包括支援センター運営事業	地域包括支援センターの設置等については、国の基準をもとに整備しています。	200,050

2023年度春日部市予算編成並びに施策に関する要望書(公明党)

No.	要望項目	事業名	事業概要・回答	令和5年度 当初予算 (単位:千円)
	② 高齢者ドライバーの運転免許返納制度の支援充実	—	埼玉県警が平成20年度から運転免許自主返納制度を実施しており、自主的に運転免許証を返納した場合、特典を受けられる事業所の協賛を求めています。市としても制度の周知など協力してまいります。	—
	③ デジタル支援員の配置とスマホ教室の開催	デジタル推進事業	パソコンやスマートフォンに不慣れな方への支援は、各事業の担当課が責任を持って丁寧に応じるのはもちろんのこと、公民館においては、主に高齢者の方で、パソコンやスマートフォンに不慣れな方向けの講座を充実させてまいります。今後の国の「デジタル格差」解消に向けた動向も注視しながら、きめ細やかな支援を行ってまいります。	44,744
	④ 携帯版緊急通報システムの導入	緊急通報システム設置事業	県内他市の携帯型の導入状況を調べたところ、県内40市中で導入している市は8市と少ないため、高齢者にとっての需要は多くなく、操作が難しい等の課題もございますので、導入は考えていないところです。今後は設置場所、充電、操作方法などの課題が少ない機器の他市での導入状況を注視し、引き続き、利用者にとって、より利便性の高い事業となるよう研究を重ねてまいります。	32,037
	⑤ 地区別フレイル事業の推進	フレイルチェック事業	武里団地地区において、フレイルの気づきを促すことを目的にフレイルチェック測定会等を実施しています。その成果を検証したうえで、事業の拡大について検討します。	1,849
4	防災対策の拡充を求めます。			
	① 防災会議及び災害対策本部に女性委員の更なる拡充	—	防災会議の定員34名で、そのうち女性委員は3名です。今後も女性員の比率を高めるよう努めてまいります。	—
	② 100mm安心プランの恩恵が少ない地域の浸水冠水対策の強化	①治水対策事業 ②河川施設維持管理事業	地域の特徴を踏まえて、貯留施設やポンプ等の整備効果を十分に検証し、浸水対策に取り組むとともに、水路の流れを確保するために浚渫や除草などを適宜実施してまいります。	①242,650 ②556,684
	③ 浸水対策として貯留施設の設置・排水ポンプ設備の増強	①公共下水道事業(雨水) ②治水対策事業	谷原第1公園に整備予定の雨水貯留施設については、補助金を活用して工事を進めるため、令和5年度に公共下水道事業計画の認可変更を実施してまいります。その他の地域についても、地域の特徴を踏まえて、貯留施設やポンプ等の整備効果を十分に検証し、浸水対策に取り組んでまいります。	①289,082 ②242,650
	④ 災害ハザードマップのアプリ化	防災体制強化事業	市では、令和2年度に災害ハザードマップが完成し、全世帯に配布するとともに市ホームページに掲載しています。令和3年度からは、このハザードマップと、Yahoo!との災害協定により提供されたYahoo!防災アプリを活用して、マイ・タイムライン作成など各自が災害に備えるための支援・啓発などを行っています。今後も、災害リスクを周知するための様々なツールについて情報収集と導入の検討をしてまいります。	5,776
	⑤ 女性防災リーダーの育成	防災体制強化事業	自主防災組織の強化のため、自主防災組織リーダー及び防災士の養成を実施しています。今年度、女性の視点から防災を考える取り組みとして、女性防災士による視点を生かした災害時の対応を学ぶ講義や、女性防災士の積極的な養成を行った結果、女性の訓練参加者や防災士取得者が増えてきており、地域の防災リーダーとして活躍しています。今後もこうした活動を継続し、女性防災リーダーの育成に努めてまいります。	5,776 (再掲)

2023年度春日部市予算編成並びに施策に関する要望書(公明党)

No.	要望項目	事業名	事業概要・回答	令和5年度 当初予算 (単位:千円)
5	⑥ トイレトレーラーの導入	—	トイレトレーラーにつきましては、災害時のライフラインの復旧状況に関わらず、平常時に使用しているトイレと同じような環境を提供できるという利点がありますが、移動に際しては、けん引免許が必要であることや、車体の大きさから、災害時の移送、継続的な維持管理などの課題もあると認識しております。 そのため、他自治体の導入状況や導入効果について研究に努めてまいります。	—
	⑦ 避難所の電源確保とwi-fi設備の拡充	—	避難所の電源確保については、全ての避難所に、発電機を配置して、最低限の電源を確保しています。 Wi-Fiの整備活用については、公民館施設においては、既に設置されているWi-Fi環境を災害時にも利用することが出来ます。 その他の施設については、既存の機器の問題で、利用できない状況ですが、今後、関係部署と引き続き協議してまいります。	—
	⑧ 幹線道路の無電柱化の推進	—	無電柱化の推進に関する法律に基づく国・県の施策動向を注視してまいります。	—
	⑨ 防災公園設置	都市公園等整備事業	(新)中央町第1公園を災害時対応公園として、計画しています。	30,438
	⑩ 解体の予定される公共施設での災害救助訓練の実施	—	解体を予定している公共施設の関係部署と連携し、実践的で質の高い訓練を実施できるよう引き続き調整を図ってまいります。	—
	5 安心して暮らせる街作りを求めます。			
	① ボランティアポイント制度の導入	介護支援ボランティアポイント事業	健康増進や介護予防に資することを目的に、高齢者が介護保険施設等でのボランティア活動を行った場合にポイントを付与し、そのポイント数に応じて換金できる事業を実施しています。 今後は、事業の更なる普及と定着を図るとともに、活動の場を広げるなど、事業の拡充に向けた調査研究を進めていきます。	4,560
	② 特殊車両を用いた路面下空洞化調査の継続実施	—	令和元年度に緊急輸送道路の調査を実施しました。今後も定期的に調査を実施してまいります。	—
	③ 火災・災害基金条例の制定	—	被災者支援のための資金援助は、災害救助法等の規定で都道府県が対応することとしています。 特に埼玉県は、他県と比べ対象の範囲が広がっていることから、市として基金の創設は予定していません。 今後、国や県の動向を注視していきます。	—
	④ 防犯カメラの設置(公共施設・公園・通学路など)	防犯暴力対策事業	街頭防犯カメラについては、耐用年数の経過したカメラの取替や定期点検を行うなど、適切な保守、管理をしていきます。	20,155
6	⑤ 防犯灯・街路灯・カーブミラーの設置基準の見直しと拡充	①交通安全施設設置・管理事業 ②街路灯設置・管理事業	街路灯・カーブミラーは設置基準に基づき、現地調査をしたうえで判断しております。また、防犯灯については、一戸一灯運動を呼びかけ、自主防犯の啓発に取り組みます。	①35,738 ②97,927
	6 健康増進策の強化充実を求めます。			
	① オンライン診療の体制強化	—	オンライン診療の体制強化に向けた医療機関への支援や情報提供は、県において取り組んでいることから、今後の動向を注視していきます。	—

2023年度春日部市予算編成並びに施策に関する要望書(公明党)

No.	要望項目	事業名	事業概要・回答	令和5年度 当初予算 (単位:千円)
	② 人間ドックと脳ドック検診の助成制度の実施	特定健康診査等事業	特定健康診査では市独自の検査項目を追加して実施しており、各種がん検診と同時受診により人間ドック相当の内容となっております。	—
	③ 特定基本検診の土日祝日夜間検診の拡充	特定健康診査等事業	特定健康診査の実施態勢については、委託先である春日部市医師会と協議の上、決定しており、医療機関の受入態勢が可能な曜日、時間帯で、中には夜間の検診を行っている医療機関もあると伺っております。	256,976
	④ 電子版母(父)子健康手帳の導入	母子保健事業	電子母子健康手帳は、紙の母子健康手帳を補完するものとして、有用であると認識しているところです。保護者にアンケートを実施したところ、民間等の母子健康手帳ナビを利用している割合は、全体の3%で、予防接種ナビを利用している割合は33%と低い数値でした。今後も必要性について検討してまいります。	185,385
	⑤ 子宮頸がんワクチンの接種の推進・男子への対象拡充	—	予防接種法に基づく定期接種のみを助成しているため、任意接種については助成しておりません。	—
	⑥ 帯状疱疹予防ワクチンの助成	—	予防接種法に基づく定期接種のみを助成しているため、任意接種については助成しておりません。	—
	7 教育・環境・雇用施策の拡充を求めます。			
	① 体育館にエアコン設置	—	防災対策課が所管する、避難所環境整備事業において設置される空調設備により教育環境の改善が図られるものと考えております。	—
	② 統合型校務支援システムの早期導入	—	働き方改革を推進するために、学校のデジタル化・クラウド化を図り、情報共有を可能とする統合型校務支援システムの導入に向けての取組を進めてまいります。学校現場の意見や他市の状況等について情報収集を行い、ニーズに合った効果的なシステム導入に向け取り組んでまいります。	—
	③ 駅前など公共施設にミストシャワーを設置する	—	駅前など公共施設等にミストシャワーを設置することによる熱中症対策としての効果を検証し、設置の必要性を見極めてまいります。	—
	④ 学校図書館に学校司書の常駐配置	①小学校図書館運営事業 ②中学校図書館整備事業	平成26年度から小学校に学校図書館支援員(学校司書)を6名配置しております。また、平成29年度からは中学校に社会教育部の司書職員を派遣するとともに、小学校に配置している学校図書館支援員を支援しております。学校図書館支援員の必要人数につきましては精査してまいります。、今後につきましても学校図書館の充実に努めてまいります。	①7,994 ②—
		図書館運営事業	小学校及び義務教育学校(前期)には、平成26年度から学校図書館支援員(学校司書)を6名配置しています。中学校及び義務教育学校(後期)には、平成29年度から司書職員が訪問し、学校図書館支援を拡充しているところです。	387,348
	⑤ コミュニティースクールの推進	学校教育支援事業	コミュニティ・スクールについては、研修会やモデル校の発表などをもとに研究を進めており、令和5年度は、全校導入する予定です。今後も保護者、地域への周知を積極的に行い、引き続き地域に根差した特色ある学校づくりを支援してまいります。	199,854

2023年度春日部市予算編成並びに施策に関する要望書(公明党)

No.	要望項目	事業名	事業概要・回答	令和5年度 当初予算 (単位:千円)
⑥	チーム学校の充実とスクールカウンセラーの小学校配置	教育相談センター運営事業	学校のマネジメントを強化し、組織として教育活動に取り組む体制をさらに強化するとともに、必要な指導体制の整備の充実に努めてまいります。 スクールカウンセラーの配置に関しましては、県と連携しながら適切な配置を要望してまいります。市としましては、臨床心理士・学校心理士・スクールソーシャルワーカーなどで組織しております「こころのサポートチーム」による学校訪問、スクールソーシャルワーカーによる家庭訪問にて相談にあたっております。	10,888
⑦	スクールソーシャルワーカーの増員	こころのサポート推進事業	令和4年度は、県費によるスクール・ソーシャル・ワーカーを3名、教育相談センターに配置しています。今後、配置の拡充のために県に要望してまいります。	3,034
⑧	小学校のALT等の体制整備と充実	英語指導助手招致事業	外国語を用いたコミュニケーションができ、グローバルに活躍する人材の育成を目指して、基礎的・実践的コミュニケーション能力の育成を重視した授業展開ができるよう、日本の小学校英語教育に理解のあるALTの体制整備の充実に努めてまいります。	65,637
⑨	地域の人材を活用した部活動の充実	—	現在、市内の中・義務教育学校の部活動において、外部指導者やボランティアとして地域の人材を活用し、子供たちの活動を充実させています。今後は、国の提言にもある地域移行に向けて、情報収集等を行ってまいります。	—
⑩	GIGAスクールに伴う支援員の増員	—	情報教育推進のための研修を充実するとともに支援員の確保について検討してまいります。	—
⑪	ヤングケアラー支援の推進	—	ヤングケアラーの支援については、教育、介護、福祉、医療などの関係機関と連携し、家庭全体への支援に努めてまいります。	—
⑫	学校トイレなど公共施設に生理用品の配置	—	単なる生理用品の配布にとどまらず、困難や不安を抱える方への支援につながるような取り組みが必要であると考えています。	—
		—	各学校では、保健室で保管し、必要に応じて児童生徒に配布をしています。また、トレイに生理用品を置き、必要な時に使えるようにしている学校もあります。今後も、衛生面、指導面等を配慮し、研究してまいります。	—
8	市民サービスの向上を求めます。			
①	内谷陸橋付近にエレベーターを設置して回遊性のある街に	—	現在、春日部駅付近連続立体交差事業の事業認可に伴い、具体的な事業計画が進んでおります。内谷陸橋付近のエレベーター設置については、事業効果や連立事業の進捗などを勘案し、必要性について検討してまいります。	—
②	公園リニューアル事業の予算拡充(対象公園数の増設)	子育てふれあい公園リニューアル事業	公園施設の再編や長寿命化などの事業とバランスを図りながら実施します。	22,680
③	一ノ割駅舎の橋上化及び周辺整備の推進	交通拠点整備事業	一ノ割駅周辺の基盤整備については、駅舎の橋上化・駅前広場・アクセス道路などを総合的・一体的に整備をする必要があります。地権者、地域住民及び鉄道事業者と協働し、将来を見据えたまちづくり構想について共通認識を図るとともに、他事業の進捗状況や駅周辺の社会環境の変化を見極めながら検討をしていきます。	3,010

2023年度春日部市予算編成並びに施策に関する要望書(公明党)

No.	要望項目	事業名	事業概要・回答	令和5年度 当初予算 (単位:千円)
④	全ての公共施設に公衆無線LANの導入	行政情報化推進事業	公衆無線LANについては、各施設の設置目的に応じ、施設の特性や利用者ニーズ等を考慮したうえで、施設毎に導入について考えてまいります。(令和3年度は公民館、令和4年度は庄和総合支所に導入)	323,482
⑤	市内のコンビニ等・24時間利用可能なAEDの更なる拡充	保健衛生総務事務	心肺停止による突然死から市民の尊い命を救うため、市内の公共施設やセブンイレブンなど174台のAEDを設置しています。	38,106
⑥	一ノ割駅に春バス乗り入れ	コミュニティバス運行事業	現状では、駅前広場までのアクセス道路におけるバス車両の運行の安全性等、乗り入れについての課題も多いことから、駅舎の橋上化や、東西駅前広場の整備、都市計画道路等の基盤整備に合わせた乗り入れについて検討を行ってまいります。	87,971
⑦	春日部市民文化会館のバリアフリー化の推進	市民文化会館運営事業	現在、利用者の安全安心を最優先に施設設備の修繕を行っています。今後も引き続き優先順位を見極めつつ、バリアフリーの視点を取り入れながら必要な修繕を行い、利用者の利便性向上に努めてまいります。	25,881
⑧	市民文化会館の駐車場のキャッシュレス化	市民文化会館運営事業	駐車場の管理装置において、令和5年10月から導入されるインボイス制度に対応するため一部機器の更新が必要となったことに併せて、キャッシュレス化にも対応してまいります。	1,743
⑨	公共施設のキャッシュレス化	—	窓口払いのキャッシュレス化については、令和4年5月から、本庁舎、庄和総合支所、武里出張所にて導入しております。また、税金の収納に関しては、市役所に来庁しなくても納付可能なスマートフォン決済やページー収納を導入しており、キャッシュレス化が進んでいると考えております。	—
⑩	デジタルサイネージの有効活用	防犯暴力対策事業・消費生活対策事業・交通安全対策事業	関係各課と情報を共有し、市民ホールや駅西口の物産展示場、春日部駅東口及び西口に設置した電光広報塔によって、交通安全、振り込め詐欺、消費者被害対策など啓発活動を行ってまいります。	—
⑪	LGBT支援・ファミリーシップ制度の導入	人権事務	多様な性のあり方に対する理解促進を図るために、国や県等が開催する研修会へ積極的に参加したり啓発活動をとoshite理解促進に努めてまいります。また、差別や偏見を無くし、性の多様性を尊重する社会づくりのために、パートナーシップ・ファミリーシップ制度の周知を図るとともに、本制度の趣旨や目的について、性的少数者に限らず、周囲の市民や職員の理解促進に努めてまいります。	3,850
⑫	婚活支援の推進	SAITAMA出会いサポートセンター運営協議会負担金	本市では埼玉県の結婚支援センターである「SAITAMA出会いサポートセンター」の運営協議会に加入しており、センターで実施する出会いから結婚までの取り組みのサポートを行っております。	102
⑬	公民館の施設及び備品の定期的な点検と修繕	公民館運営事業	施設の維持管理に伴う修繕や改修、また備品等の買換えについては、予算の範囲で計画的に実施してまいります。	350,949
⑭	公民館トイレの洋式化の拡充	公民館運営事業	令和4年度に地方創生臨時交付金を活用し、総数219基中、130基と全体の約60%までトイレの洋式化を実施済ですが、利用者等のご意見を聴きながら検討します。	350,949
⑮	選挙投票所を移動式マイクロバスを利用	—	移動式投票所は、現在のところ山間部などで投票所の維持困難な地域で導入事例があるものと認識しています。本市とは事情が異なることから、現在のところ導入を予定しておりません。	—

2023年度春日部市予算編成並びに施策に関する要望書(公明党)

No.	要望項目	事業名	事業概要・回答	令和5年度 当初予算 (単位:千円)
	⑮ 期日前投票所の増設と移動型期日前投票の開始	—	期日前投票所を開設するためには、会場面積や投票秘密の保持、安定した通信環境の確保などが必要になります。これら条件を満たす候補地を検討しております。 移動型期日前投票所についても、二重投票の防止のため、安定した通信環境の確保が必要となるため、現状では難しいものと考えております。	—
9	農業政策の充実を求めます。			
	① 援農チャレンジ制度と担い手育成成熟との連携強化	①援農チャレンジ(農業ヘルパー)制度 ②新規就農総合支援事業	援農チャレンジ制度については、農家の方が求める求人ニーズの把握に努め、農業ヘルパーの人材活用を進めており、登録された農業ヘルパーに対して、農業につながる機会を提供してまいります。 また、担い手育成成熟との連携強化については、「援農チャレンジ制度」と担い手育成支援である「新規就農総合支援事業」が、より効果的に推進できるような事業の連携を図ってまいります。	①— ②2,910
	② 農地バンク制度のさらなる充実	農地集積事業	農地中間管理機構(農地バンク)への農地の集約化を推進し、機構から地域中心経営体への農地の再配分(貸付)を活性化させ、遊休農地の解消や農地の有効活用を推進してまいります。	14,721
	③ 農道及び圃場整備のさらなる拡充	農地整備事業	埼玉型ほ場整備事業による基盤整備を実施し、農道の拡幅、ほ場の大区画化を推進してまいります。	34,569
	④ スマート農業・観光農業の推進	—	春日部みどりのパーク共同事業体との連携を図り、本市に適したスマート農業の普及や推進を行ってまいります。 また、様々な情報発信ツールを活用した観光農園の魅力向上に取り組み、事業を推進してまいります。	—
	⑤ 農業用排水の浚渫	用排水路整備事業	地元地権者等からの要望をもとに農業用排水路の供給状況や農作物への影響、緊急性などを考慮したうえで、他の農業用排水路の清掃等を踏まえ実施の優先順位を検討してまいります。	9,005
	⑥ 春日部ブランドの創設	かすかべフードセレクション推進事業	市内観光スポットとして市場訴求力の高い「首都圏外郭放水路」を観光ブランディングの核に据えた情報戦略を推進していきます。 また、食の地域ブランドの確立に向けて、ホームページ・広報紙・認定品PRブック・ポスター等による情報発信や商業施設催事等への出店調整等を行い、かすかべフードセレクション認定品の魅力をPRしてまいります。	2,516
		水田収益力強化事業	春日部産米を活用した食の新たな地域ブランド創出に向けた実証実験に関する基本協定の締結団体と連携協力し、新たな米粉の商品開発や連携の拡充にも取り組んでまいります。	4,486
10	商業活性化施策の充実を求めます。			
	① プレミアム付き地域商品券を継続事業に	—	プレミアム付商品券については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大以降、食事券を含め3回実施いたしました。商品券事業については、大きな財源を必要とすることから、国の動向や市内経済の状況を注視し、実施について判断してまいります。	—
	② 企業版ふるさと納税の推進	企画事務	本市の地域再生計画に基づく取組について、市公式ホームページ等で情報発信を行うほか、令和5年度からは業者紹介について業務委託を行い、より一層の制度の周知と活用を図ってまいります。	1,054

2023年度春日部市予算編成並びに施策に関する要望書(公明党)

No		要望項目	事業名	事業概要・回答	令和5年度 当初予算 (単位:千円)
	③	地区別にイベント交流	①商工会議所補助金 ②商工会補助金 ③商店街活性化事業費補助金 ④産業祭実施事業費補助金	市中の新型コロナウイルス感染症の拡大状況などを注視しながら、商店街、商工団体などが各地区において、主体的に催されるイベントが再開する場合、こうしたイベントに対し、支援をしております。	①30,293 ②6,615 ③14,296 ④1,468
11		食品ロスの削減	①環境美化推進事業 ②ごみ収集運営事業	①春日部市一般廃棄物処理基本計画に基づき、食品ロスの削減イベントや生ごみ堆肥作り講習会、エコ・クッキング(料理教室)などを実施するとともに、「春日部市食品ロス削減行動指針」に基づき、食品ロス削減に向けた取組を推進してまいります。 ②家庭ごみ集積所のごみ組成分析により、現状の施策の効果を図るとともに、本市の収集体制や施設処理能力などの特性に基づいた今後の効果的な食品ロスの削減、リサイクル施策の検討を推進してまいります。	①7,958 ②1,072,197
12		女性管理職の登用推進	—	令和2年度に、春日部市女性職員の活躍推進に関する特定事業主行動計画(後期計画)を策定し、本計画に基づき、女性職員が働きやすい職場づくりの推進に努めております。また、令和3年度に、男女幅広く多様な人材を管理職に登用するため、昇任制度について、試験を廃止し、人事評価等を活用した選考としました。今後も、個人の能力や適性に応じた人材育成に努めるとともに、女性管理職の登用にも配慮した適材適所の人事配置の推進、さらには、ワークライフバランスの推進等に取り組んでまいります。	—
13		マイナンバーカードの普及促進及び活用			
	①	マイナポイント事業の追加支援	—	マイナポイント事業については、現時点では令和5年2月末までが事業実施期間となっております。今後につきましては、国の動向を注視してまいります。	—
	②	出前によるマイナンバーカード申請支援	—	マイナンバーカードにつきましては、制度や申請方法について、出前講座を受付けております。マイナンバーカードの申請支援についても、希望に応じて実施してまいります。	—
14		ゼロカーボン社会の取り組み強化	再生可能エネルギー推進事業	市の公共施設については、新設や改修にあわせて協議・検討を行い、環境負荷の少ない施設への転換を進めます。また、太陽光発電設備や蓄電池などを設置する市民に対して奨励金を交付することにより、脱炭素社会の実現に取り組んでいます。	8,893
15		東埼玉道路の早期完遂と周辺工業団地等との接続	街路整備事務 (東埼玉道路建設促進期成同盟会負担金)	現在整備が進められている東埼玉道路の更なる整備促進に向けて、事業主体であります国土交通省に強く要望を行うとともに、連携協力して進めます。	15,951

2023年度春日部市予算編成並びに施策に関する要望書(公明党)

No.	要望項目	事業名	事業概要・回答	令和5年度 当初予算 (単位:千円)
16	(仮称) 銚子口橋の架設で 藤塚橋やゆりのき橋の渋滞 解消	—	銚子口橋については、豊野地区のまちづくりの動向や国の補助制度、越谷市の状況を注視しながら総合的に方向性を判断していきます。 ユリノキ通りの渋滞は、朝夕の時間帯に、ゆりのき橋周辺で発生しており、橋に右折帯が無いこと、及び橋のたもとにある大型スーパーの出入りが主な要因と考えられます。これまで実施可能な対策として、「右折通り抜けの抑制看板の設置」や「県道交差点の右折信号の時間延長」を行いました。また、令和3年11月に交通量及び渋滞長の調査を実施し、現在、春日部警察と協議を重ねており、信号のサイクルタイムの変更や交通規制の方法など、改善策を検討しております。	—